

年度	回		功労賞
1985	15	永田文吉	鹿児島県におけるパークシャー種の改良と飼養技術の向上ならびに普及指導に関する業績
1986	16	笹原才治	群馬県における豚の改良と技術の普及に関する業績
1987	17	坂井 穰	九州地域における養豚技術の研究と普及に関する業績
1988	18	菅野 保	千葉県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1989	19	首藤新一	北海道における養豚学術の進歩と普及に関する業績
		宮内泰千代	鹿児島県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1990	20	松崎 格	豚の産肉に関する調査研究の推進と養豚技術者の養成に関する業績
1991	21	福田 勤	茨城県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1992	22	佐藤安弘	神奈川県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1993	23	益子正巳	千葉県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1994	24	和島昭一郎	豚の改良増殖及び養豚技術の普及に関する業績
1995	25	柏木敏男	神奈川県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1996	26	和田治男	わが国における豚枝肉、部分肉の格付の普及による豚肉の品質向上に関する業績
1997	27	富樫 稔	山形県における養豚学術の進歩と技術普及に関する業績
1998	28	横山豪郎	鹿児島県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
1999	29	佐野 修	茨城県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
2000	30	青山静應	種豚登録の普及と養豚産業の発展に関する業績
2001	31	伊藤澄彦	畜産学、特に養豚学の教育と後進者の指導育成
2002	32	村田亀松	岩手県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
2003	33	野口博道	静岡県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
2004	34	宮原 強	千葉県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
2005	35	中西五十	デンマーク式豚舎導入による養豚業への貢献および後継者育成に対する功績
2006	36	新井忠夫	茨城県における養豚学術の進歩と普及に関する業績
年度	回		養豚功労賞
2007	1	尾形眞二	豚の改良増殖、飼養管理等に関する調査研究と豚の育種改良業務の推進及び養豚技術の普及
2008	2	赤池洋二	わが国におけるSPF養豚システムの開発と普及
2009	3	楠原征治	四肢強健性を高めた優良系統豚の作出と技術者の育成
2010	4	笹崎龍雄	民間における豚の改良増殖と養豚技術の向上、普及および後継者育成に関する業績
2011	5	柏崎 守	養豚衛生技術の向上と普及に対する功労
2012	6	鈴木伸一	養豚技術の啓発と後継者育成に対する功労
2013	7	内田 宏	宮城県における厨芥およびリサイクル飼料の展開と宮城県養豚研究会を介した養豚新興
2014	8	梅本栄一	神奈川県における飼料資源リサイクルと環境保全の技術化と養豚新興
2015	9	兵頭 勲	閉鎖群育種による系統豚の造成とその活用に対する功労
2016	10	八日市屋敏雄	わが国における企業型養豚経営の確立
2017	11	米田裕紀	北海道における養豚技術の確立および普及に対する功労
2018	12	鎌田壽彦	豚の環境管理に関する研究および後継者の育成に対する功労
2019	13	大貫勝彦	改良の基礎となる種豚の選抜輸入、人工授精技術並びにHACCPの普及発展に関する功労
2020	14	今枝紀明	系統造成によるブランド豚の普及並びに飼養管理による母豚繁殖 成績向上に関する功労
2021	15	鈴木啓一	遺伝的改良による おいしい肉質と抗病性に優れた種豚改良に関する功労
2022	16	古川 力	閉鎖群育種手法を用いた系統豚作出と遺伝資源保全に関する功労